

特集

大河ドラマの主人公がよくわかる！ 「平清盛」を小説で読む

6



インタビュー

三田誠広

何の権力も持たない若者が、
前向きに登り詰めていく魅力

14



インタビュー

浅倉卓弥

築き上げたものの崩壊を
見せつけられた晩年の悲劇

ブックガイド

革命児か、暴君か

清盛の魅力に迫る&

その時代が理解できる名作の数々……

大矢博子



36

コラム

大河ドラマの主人公がひと目でわかる人生年表

38

連載小説

秘密の味は、ソース味!? 老舗の食堂の伝統の味に訪れたピンチを救え!

乾くるみ

一子相伝の味 カラット探偵事務所的事件簿 Season2 ⑥

連載小説

82 諸田玲子

帰蝶②

信長が光秀を折檻した——知らせを聞いた帰蝶、新五ら美濃衆は青くなる。

110 桂 望実

憎む権利 手の中の天秤④

被害者の十歳の妹と面会した井川は、やり切れなさをチャランにぶつけるが。

142 谷村志穂

止まり木 いそぶえ④

高校を卒業した孝子。はじめて武雄と歩く川沿いの道。春の風は柔らかかった。

164 五十嵐貴久

八月になってしまった……やらねば ぼくたちのアリウープ⑩

合宿最終日、三年女子に勝利したジュンペーたちは、嬉しさを爆発寸前だった。

342 川上健一

ライバル⑩

咽び泣く宇希恵。スコアが悪かった悔し涙とは別の意味の涙が、その頬を濡らす。

226 山本 弘

DON'T OPEN TILL DOOMSDAY UFOはもう来ない⑬

異星人を眺めていた龍影は、この生物が急に危険な爆発物のように見えてきた。

200 山本兼一

まりしてん間千代姫⑬

朝鮮出兵の命が下り、間千代が準備にあたるなか、統虎は名を宗茂に改める。

268 池永 陽

黄昏の結論 向こうがわの蜂⑮

自衛隊の男たちと再び会った薫と黄昏、その場で黄昏は、意外な言葉を発する。

286 宮部みゆき

桜ぼうさくら⑮

富勤長屋の木戸脇で血だらけの行き倒れが見つかった。驚いた住人たちは……。

330 火坂雅志

洞ヶ峠 その七 鬼神の如く⑲

東上する羽柴軍と迎え撃つ明智軍は、山崎の地でぶつかると、左近は分析した。

362 山本一力

焼津節 その五十六 献残屋佐吉御用帖⑲

浦賀奉行所に到着した佐吉は、江戸城から差し向けられた役人に誰何される。

連載ノンフィクション・漫画

310 平山 譲

灰とダイヤモンド——復興へのプレイボール⑫

308 今日マチ子

ペコポコ⑭

81 WEB文蔵

378 筆者紹介

380 文蔵バックナンバー紹介

383 文蔵年間購読のご案内